

三田村てるしと歩む会だより

No.1 2006.5 発行 〒915-0031 越前市余川町 31-11 電話27-1837



「歩む会」に「加入を！」 いっしょに輝こう

越前市議会選挙の日程が、七月二一日告示、九日投票日と発表されました。地域、福祉、自治労で長年がんばってきた三田村輝士さんを市議会へ送ろうと、「三田村てるしと歩む会」が発足しました。四月一日の発足式では、地元の味真野地区を中心とする、多くのみなさんから激励の声をいただきました。ありがとうございます。

温かくて誠実な三田村さんは、地元でも市政でもがんばってくれると思います。ぜひ、みなさまの暖かいご理解をたまわり、「支援をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

一〇〇六年五月

歩む会会長 渋谷 廣

歩む会役員

会長	渋谷 廣（余川町）
副会長	三田村一典（区長）
	大西 義一（農家組合長）
	三田村範幸（壮年会長）
	渋谷 一成（熟年会）
	内藤 昭和（いずみ曲友会）
事務局長	梅田 久之（上真柄町）
事務局次長	斎藤 守（宮谷町）
会計	坂井 俊也（入谷町）

あじまの万葉まつりで 歴史のまちをアピール



子どもたちと参加する三田村輝士さん

五月三・四日、「あじまの万葉まつり」が開催されました。好天に恵まれ、さまざまなイベントに多くの市民の皆さんが訪れ楽しみました。

その一環として、三田村輝士さんは、安治麻野ミニミニティ振興会のなかまと、手作りのよろいかぶとを身にまとった戦国武将の「佐々成政」隊を編成し、戦国時代に栄えた味真野地区をアピールしました。

これは、安治麻野ミニミニティ振興会が、よろいかぶと作りを家族で体験することにより、味真野の歴史を掘り下げるきっかけにしようと、平成十六年度から始めたよろい作り講習会の成果です。

三田村さんといっしょに、活動してみませんか。

市政にスポット

情報を紹介していきます

子どもの安全安心「緊急メール」

子どもが通っている学校から保護者の携帯電話へ緊急メールが届く。ほとんどは不審者情報だ。携帯メールを利用した緊急連絡システムが、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校で運用されている。

不審者や災害など、子どもの安全が脅かされているなかですばやく情報を共有し、保護者に情報をいち早く正確に伝達できるようになった。

児童手当が小学校6年生まで拡大

子育て家庭に朗報。平成十八年四月一日から児童手当の支給対象年齢が小学校6年生までに拡大される。申請が必要で、六月中旬から九月三十日までに申請すれば四月一日にさかのぼって支給される。それ以降の申請は、翌月分からの支給になるので、必ず手続きを。

一人ひとりが ずっと輝き続けるまちづくり

三田村輝士さんの信条

- ◇ 働く人々を大切にし、ゆとり・豊かさを実感できるまちをつくります。
- ◇ 温かい心のこもった福祉のまちをつくります。
- ◇ 市民参加で個性と活力のあるまちをつくります。
- ◇ 子どもを安心して生み育てられる環境をつくります。
- ◇ 子どもたちに美しい自然と平和な社会を伝えます。
- ◇ 公正で清潔、信頼できる政治に努めます。

みんなの声と力を 集めていきます！

わたしたち一人ひとりの生活が政治につながっています。わたしたちの提案と行動が、新しい越前市を創ります。あなたの声と力をぜひ「てるしさんと歩む会」に届けてください。

いただいた提案は
マニュフェストとしてまとめます。

電話・ファックス 0778-25-4141



わたしは、新しく芽吹いた新緑の山を遠くから眺めることが好きです。なんともいえない淡い黄緑色の山には優しさを感じられます。

山の色は日に日に深まり、山が生きているようで毎日が楽しくなります。雨に降られることはいやなものですが、この雨によって山の色は一段と鮮やかになります。山に勢いを感じられます。

例年ですと、出勤前に（歯磨きしながら）家の前の山を見るのが日課で、遠くに日野山、近くに武衛山を眺め、あちらこちらに目を移しながら山の変化を楽しんでいました。

しかし、今年は気が付いた頃には山の色も結構深まっていました。

これから、ますます忙しくなりますが、心に少しのゆとりを持つて、新しく芽吹いた新緑の山や庭に咲く草花を楽しみながら地域を回りたいと思います。

お見かけの際は、声をかけてください。

自治創想